

総務地域連携常任委員会 活動計画（実績）書（平成27年5月～平成28年5月）

平成28年3月22日現在

1 所管調査事項

- ・行財政の運営について
- ・地域振興の推進について
- ・スポーツの振興について
- ・県南部地域の活性化について

2 重点調査項目

- (1) コンプライアンスの推進について
- (2) スポーツの推進・競技力の向上について
- (3) 南部地域の活性化について
- (4) 交通政策について

3 活動計画表

重点調査項目	平成27年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) コンプライアンスの推進について (2) スポーツの推進・競技力の向上について (3) 南部地域の活性化について (4) 交通政策について	予決分科会 専決処分の承認 (5/13) 常任委員会 所管事項説明 (5/27)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/19, 23)	県内調査 (7/24)	県内調査 (8/4)	県外調査 (9/2～4)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/6, 8)	予決分科会 平成26年度歳 入歳出決算、所 管事項の調査 (当初予算編成 に向けての基本 的な考え方) (11/5) 予決分科会 補正予算 (11/27)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (12/10, 14)		予決分科会 補正予算等 (2/25)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/9, 14, 31)		
執行部の主な予定		・成果レポ ート(案)			・三重県まち・ ひと・しごと創 生総合戦略(最 終案) ・みえ県民力ビ ジョン・行動計 画(中間案) ・次期の行財政 改革(素案)	・企業会計決算 ・平成28年度経 営方針(案) ・一般会計、特 別会計決算	・当初予算の考 え方	・当初予算要求状 況 ・みえ県民力ビジ ョン・行動計画(最終 案) ・第二次三重県行 政改革取組(仮称) 《中間案》 ・第76回国民体育 大会開催基本構 想(中間案)	・第76回国 民体育大会 開催基本構 想	・当初予算案 ・第二次三重 県行財政改 革取組《最終 案》	・平成28年度 経営方針 ・第二次三重 県行財政改 革取組 ・三重県過疎 地域自立促進 計画 ・紀伊地域半 島振興計画		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月24日(日帰り)

地域資源を活かした地域づくりの取組(島の旅社推進協議会)のほか、生活弱者に対する生活交通対策の取組(松阪市)などについて調査を行いました。

8月4日(日帰り)

スポーツを通じた地域活性化の取組(紀北町)のほか、都市地域から過疎地域等への定住・定着の取組(尾鷲市)などについて調査を行いました。

(2) 県外調査

9月2日～4日(2泊3日)

職員の不祥事防止に向けた取組(千葉県)をはじめ、スポーツを通じた地域活性化の取組(十日町市・十日町市スポーツコミッション)や過疎地域の自立活性化の取組(株式会社あいポート仙田)、更には、第73回国民体育大会の開催に向けた取組状況(福井県)などについて調査を行いました。

戦略企画雇用経済常任委員会 活動計画（実績）書（平成27年5月～平成28年5月）

平成28年3月22日現在

1 所管調査事項

- ・ 県政の総合企画調整について
- ・ 雇用対策について
- ・ エネルギー政策について
- ・ 産業振興（農林水産業を除く。）について
- ・ 国際交流及び観光の振興について
- ・ 会計管理、監査その他行政運営の適正確保について

2 重点調査項目

- (1) 県行政の全般に亘る総合的な計画について
- (2) 観光振興及び国際展開について
- (3) 産業振興について
- (4) 雇用対策について
- (5) 中小企業・小規模企業の振興について
- (6) 新エネルギーの推進について

3 活動計画表

重点調査項目	平成27年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 県行政の全般に亘る総合的な計画について (2) 観光振興及び国際展開について (3) 産業振興について (4) 雇用対策について (5) 中小企業・小規模企業の振興について (6) 新エネルギーの推進について	常任委員会 所管事項説明 (5/26)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等(6/18、22)	県内調査 (7/23)	県内調査 (8/5) 常任委員会 (8/10)	県外調査 (9/2～4)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/5、7)	予決分科会 決算認定議案、 当初予算編成 に向けての基本的な考え方 (11/4) 予決分科会 補正予算 (11/27)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (12/9、11)		予決分科会 補正予算 (2/25)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 当初予算、補正予算等 (3/8、10)		
執行部の主な予定		・成果レポート(案)	・三重県国土強靱化地域計画 ・みえ食の産業振興ビジョン		・みえ県民力ビジョン・行動計画(中間案) ・三重県人口ビジョン、三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略(最終案)	・平成28年度経営方針(案) ・一般会計、特別会計決算 ・三重県人口ビジョン、三重県まち・ひと・しごと・創生総合戦略	・当初予算の考え方	・当初予算要求状況 ・みえ県民力ビジョン・行動計画(最終案)		・当初予算案	・平成28年度経営方針 ・みえ県民力ビジョン・行動計画 ・三重県教育施策大綱(仮称) ・三重県新エネルギービジョン改訂版 ・三重県観光振興基本計画(平成28年度～31年度)		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月23日、8月5日(日帰り) 伊勢志摩サミットやインバウンド等の取組、障がい者雇用の促進、中小企業・小規模企業の経営支援、新エネルギーの推進等の取組を調査した。

(2) 県外調査

9月2日～4日(2泊3日) 北海道洞爺湖サミットが開催された会場や北海道庁等において、海外からのお客様のおもてなしや情報発信、ポストサミットの取組、「食」と観光に関する情報発信などの取組を調査した。

環境生活農林水産常任委員会 活動計画（実績）書（平成27年5月～平成28年5月）

平成28年3月22日現在

1 所管調査事項

- ・生活文化行政の推進について
- ・環境保全の推進について
- ・廃棄物対策について
- ・農業の振興対策について
- ・林業の振興対策について
- ・水産業の振興対策について

2 重点調査項目

- (1) 性別・国籍等を問わず、すべての人が暮らしやすい社会づくりについて
- (2) もうかる農林水産業と獣害対策について
- (3) 農林水産業の担い手育成について

3 活動計画表

重点調査項目	平成27年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 性別・国籍等を問わず、すべての人が暮らしやすい社会づくりについて (2) もうかる農林水産業と獣害対策について (3) 農林水産業の担い手育成について	常任委員会 所管事項説明 (5/25)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/19, 23)		県内調査 (8/3～4) 県外調査 (8/26～28)		常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/5, 7)	予決分科会 平成26年度歳入 歳出決算、 所管事項の調査 (当初予算編成に 向けての基本的 な考え方) (11/5) 予決分科会 補正予算 (11/27)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (12/10, 14)		予決分科会 補正予算等 (2/25)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/8, 10)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)			三重県まち・ ひと・しごと 創生総合戦略 (最終案) みえ県民カビ ジョン・行動 計画(中間案)	一般会計・特 別会計決算 平成28年度経 営方針(案)	当初予算の考 え方	当初予算要求状 況 みえ県民カビ ジョン・行動計 画(最終案)		当初予算案	平成28年度 経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

8月 3日～ 4日（1泊2日） 新たな農福連携モデル、地域における多文化共生支援、安全・安心をキーワードにした魚価向上、新しい農産物のサプライチェーンの取組などについて調査した。

(2) 県外調査

8月26日～28日（2泊3日） 森林づくりビジョン、地域におけるLGBT支援、農業の6次産業化の先駆的な取組などについて調査した。（中国・九州方面）

健康福祉病院常任委員会 活動計画（実績）書（平成27年5月～平成28年5月）

平成28年3月22日現在

1 所管調査事項

- ・保健衛生行政の推進について
- ・社会福祉及び社会保障の推進について
- ・地域医療対策について
- ・子ども及び青少年の育成について
- ・病院事業の運営について

2 重点調査項目

- (1) 少子化対策の推進について
- (2) 地域における医療と介護の体制について
- (3) 障がい者の自立と共生について
- (4) 貧困の連鎖解消の取組について

3 活動計画表

重点調査項目	平成27年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 少子化対策の推進について (2) 地域における医療と介護の体制について (3) 障がい者の自立と共生について (4) 貧困の連鎖解消の取組について	常任委員会 所管事項説明 (5/26)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/8, 18, 22)	県内調査 (7/23)	県内調査 (8/3) 県外調査 (8/26～28)		常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 決算認定、補 正予算等 (10/6, 8)	予決分科会 決算認定、当 初予算編成に 向けての基本 的な考え方 (11/5)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (12/9, 11)		予決分科会 補正予算 (2/25)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査等 予決分科会 当初予算、補正 予算等 (3/8, 10)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)			三重県まち・ ひと・しごと 創生総合戦略 (最終案) みえ県民カピ ジョン・行動 計画 (中間案)	企業会計決算 一般会計、特 別会計決算 平成28年度経 営方針 (案)	当初予算の考 え方	当初予算要求 状況 みえ県民カピ ジョン・行動計 画 (最終案)		当初予算案	平成28年度経 営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月23日（日帰り） 特別養護老人ホームや児童養護施設、名張版ネウボラの取組について調査しました。

8月3日（日帰り） 就労継続支援A型事業所、社会福祉法人と地域組織の連携による高齢者介護サービス、三重県立総合医療センターの取組について調査しました。

(2) 県外調査

8月26日～28日（2泊3日） 貧困の連鎖解消の取組における子どもへの教育支援（埼玉県）、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に身近な地域で福祉サービスを受けられるNPO法人の取組（富山県）、手話言語条例（神奈川県）などについて調査しました。

防災県土整備企業常任委員会 活動計画（実績）書 （平成27年5月～平成28年5月）

平成28年3月22日現在

1 所管調査事項

- ・危機管理及び防災対策の推進について
- ・公共土木施設の整備・維持管理について
- ・都市計画、住宅、その他土木行政の推進について
- ・公営企業（病院事業を除く。）の運営について

2 重点調査項目

- (1) 防災・減災及び事前復興対策について
- (2) 建設産業の活性化について（公契約と入札制度を含む）
- (3) 道路網の整備について
- (4) RDF焼却・発電事業の今後について

3 活動計画表

重点調査項目	平成27年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 防災・減災及び事前復興対策について (2) 建設産業の活性化について（公契約と入札制度を含む） (3) 道路網の整備について (4) RDF焼却・発電事業の今後について	常任委員会 所管事項説明 (5/27)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/18, 22)	県内調査 (7/23)	県内調査 (8/3) 県外調査 (8/26～28の間)		常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/6, 8)	予決分科会 平成26年度歳入歳出決算、所管事項の調査 当初予算編成に向けての基本的な考え方 (11/4)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (12/9, 11)		予決分科会 補正予算 (2/25)	常任委員会 議案の審査、所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (3/9, 14)		
執行部の主な予定		成果レポート（案）			三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略（最終案） 「みえ県民カビジョン・行動計画（中間案）」	企業会計決算 一般会計・特別会計決算 平成28年度経営方針（案）	当初予算の考え方	当初予算要求状況 「みえ県民カビジョン・行動計画（最終案）」		当初予算案	平成28年度経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月23日（日帰り） 三重ごみ固形燃料発電所の運営状況等や、国土交通省の「木曾三川下流域『動く』高潮・洪水ハザードマップ」の運用状況、四日市消防署のコンビナート防災対策の取組等について調査した。
8月3日（日帰り） 三重河川国道事務所の宮川河川敷での防災等の取組や、伊勢市における津波避難施設整備の取組、県の宇治山田港海岸整備の状況、安楽島子ども会の積極的な防災の取組について調査した。

(2) 県外調査

- 8月26日～28日（2泊3日） 宮城県の復興の先導プロジェクト・大島架橋事業やその他の復興への取組（入札・契約制度の改善を含む）、気仙沼市内にある離島での当時の状況、コラボスクール・女川向学館の復興を担う未来のリーダー育成の取組等について調査した。

教育警察常任委員会 活動計画（実績）書 （平成27年5月～平成28年5月）

平成28年3月22日現在

1 所管調査事項

- ・学校教育の充実について
- ・社会教育及び文化財保護行政の推進について
- ・警察の組織及び運営について

2 重点調査項目

- (1) 学力及び教育力の向上について
- (2) グローバル人材の育成について
- (3) 犯罪の抑止等と大規模災害等緊急事態に備えた対策について

3 活動計画表

重点調査項目	平成27年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 学力及び教育力の向上について (2) グローバル人材の育成について (3) 犯罪の抑止等と大規模災害等緊急事態に備えた対策について	常任委員会 所管事項説明 (5/25)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/19, 23)	県内調査 (7/9)	県内調査 (8/4)	県外調査 (9/2-4の間)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査、 参考人招致等 予決分科会 補正予算等 (10/5, 7, 9, 13)	予決分科会 平成26年度 歳入歳出決 算、所管事項 の調査（当初 予算編成に向 けての基本的 な考え方） (11/4)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (12/10, 14)		常任委員会 所管事項の 調査(2/4) 予決分科会 補正予算 (2/25)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/9, 14)		
執行部の主な予定		・成果レポート (案)			・三重県ま ち・ひと・し ごと創生総合 戦略(最終案) ・みえ県民力 ビジョン・行 動計画(中間 案)	・一般会計、特 別会計決算 ・平成28年度 経営方針(案)	当初予算の考 え方	・当初予算要 求状況 ・みえ県民力 ビジョン・行 動計画(最終 案)		・当初予算案	・平成28年度 経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月9日 伊賀市立柘植小学校にてキャリア教育について、津市立南郊中学校にてナイトスクールによる学力向上の取組についてなどを調査した。

8月4日 鈴鹿市立合川小学校にてグローバル人材育成の取組について、三重県立白山高等学校にてコミュニティ・スクールの取組について、警察本部警備部機動隊にて訓練状況についてなどを調査した。

(2) 県外調査

9月2日～4日 警視庁にてテロ対策東京パートナーシップの取組について、一般社団法人グローバル教育情報センターにて国際教育プログラムである国際バカロレアについて、福島県立只見高等学校にて山村教育留学制度について、横浜市会にて若手教員養成プログラムについてなどを調査した。

人口減少対策調査特別委員会 活動計画（実績）書（平成27年5月～平成28年3月）

平成28年3月22日現在

1 所管調査事項

- ・人口減少対策について

2 重点調査項目

- (1) 持続可能なしごとの創出について
- (2) 地域への理解と愛着を育むキャリア教育について
- (3) 移住の促進について

3 活動計画表

重点調査項目	平成27年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 持続可能なしごとの創出について (2) 地域への理解と愛着を育むキャリア教育について (3) 移住の促進について	委員会設置	委員会 重点調査項目、 年間活動計画 (6/1) 委員会 〈当局から説明 聴取、委員間討 議等〉(6/25)	委員会 〈参考人招致〉 (7/13) 県内調査 (7/28)	委員会 〈委員間討議等〉 (8/11) 委員会 〈委員間討議等〉 (8/21) 県外調査 (8/6-7)	委員会 〈委員間討議等〉 (9/1) 委員会 〈委員間討議等〉 (9/18) 知事への提言 (9/4)	委員会 〈当局から説明 聴取、委員間討 議等〉(10/13)	委員会 〈委員間討議等〉 (11/24)	委員会 〈当局から説明 聴取、委員間討 議等〉(12/17)	委員会 〈委員間討議等〉 (1/12)		委員会 〈委員間討議等〉 (3/7) 委員長報告 (3/22)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)			三重県まち・ひと・しごと創生 総合戦略（最終 案） みえ県民カビジ ョン・行動計画 (中間案)	平成28年度経 営方針（案）	当初予算の考 え方	当初予算要求状 況 みえ県民カビジ ョン・行動計画 (最終案)		当初予算案	平成28年度経 営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月28日

地域おこし協力隊員の活動状況、高校生地域人材育成事業「尾鷲高校まちいく」の取組等について調査した。

(2) 県外調査

8月6日～7日（1泊2日）

Iターン起業、ええとこやんか三重 移住相談センターの取組等について調査した。（北陸・関東方面）

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

(1) 年間活動計画の進捗度

- ・参考人招致を行うなど、積極的な委員会運営ができた。
- ・本委員会の運営方式は、その都度議論をして改正されてきている。改正の経緯が分かる資料があればこのような議論も理解しやすいし、新人委員とも共有が図れる。
- ・前年度決算については、まず成果レポートの調査があるため、その後に行われる決算審査で何を議論するのかを明確化したほうがよい。
- ・11月定例月会議で、翌年度の当初予算の要求状況の説明があり、以前はそれに対する質疑があったが、現在は総括的質疑のみとなっており、所属していない分科会のことについて質疑をする機会がなかったことを改めて感じた。
- ・予算決算常任委員会の年間のスケジュールについては、ほぼ定着してきたと感じる。
- ・昨年4月の改選後初めての一年間の中で、新人委員が気付く部分と、経験豊富な委員が気付く部分がアンバランスになりつつある状況も見受けられる。それらを整理し、全委員が同じ土俵に乗りながら深い議論をしていく必要があると感じる。

(2) 委員会運営の円滑度

- ・すべての議案・事項を丁寧に調査・審査した。
- ・委員会で十分議論し、発言があった意見や各分科会での意見については、適宜、委員長報告に反映し、本会議で報告を行った。
- ・成果レポートについては、各行政部門別常任委員会での意見を参考にしながら、予算・決算の観点から総合的、総括的な調査を行い、知事への申し入れを行った。

(3) 議員間討議の充実度

- ・議員間討議については十分とは言えないので、さらに充実が必要である。

(5) 県外調査の充実度

- ・しっかりと有意義な調査ができ、その後の参考人招致につながった部分もあった。

(6) 参考人招致の活用度

- ・質疑応答で参考人から答弁が得られなかったところは残念だった。
- ・委員が求めているものと、参考人の話の内容に相違があったように感じた。参考人の選定には慎重を要する。
- ・2月という調査時期が、その後の議論の反映には難しい時期だった。

(8) 施策への反映度

- ・成果レポートの申し入れを行い、また、予算要求段階から数々の要望を出し、施策への反映を促した。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	<p>年間活動計画の内容は適切なものでしたか。</p> <p>重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。</p> <p>年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・今年度の進め方については評価できるが、当初予算要求状況についての質疑のあり方については、再検討してよいのではないかと感じた。</p>	4.3
(2)委員会運営の円滑度	<p>すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。</p> <p>委員会で十分な議論をしましたか。</p> <p>委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p>	4.3
(3)議員間討議の充実度	<p>議員間討議の機会を十分に活用しましたか。</p> <p>議員間討議を十分に行いましたか。</p> <p>議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・分科会で充実した機会があれば、なかなか本委員会で討議しにくい面がある。仕方ないか。</p>	3.1
(4)県内調査の充実度	<p>県内調査の調査先は適切でしたか。</p> <p>調査先で十分な調査を実施しましたか。</p> <p>県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p>	-
(5)県外調査の充実度	<p>県外調査の調査先は適切でしたか。</p> <p>調査先で十分な調査を実施しましたか。</p> <p>県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・本県の方が改革の取り組みが先進的であった。</p>	4.0
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	<p>参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。</p> <p>参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。</p> <p>参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・講師をもう少し考えるべき。 ・講師の人選にはさらに慎重にしてください。参考人招致の実施は良かったと思います。</p>	3.1

項目	評価の視点	平均点
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	<p>公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。</p> <p>公聴会では十分な調査を行うことが出来たか。</p> <p>公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>[]</p>	-
(8)施策への反映度	<p>調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。</p> <p>執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。</p> <p>調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>[・成果レポートに対する知事への申し入れが、常任委員会によって量に差がある。 できるだけ一定量は出して欲しい。]</p>	3.4
(9)調査・審査への活用度	<p>議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>[]</p>	-

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

総務地域連携常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- (1) 年間活動計画の進捗度
 - ・ 4項目設定した重点調査項目に関しては、それぞれに県内外調査を行い、十分に調査が行えた。
- (2) 委員会運営の円滑度
 - ・ 委員会での調査等を踏まえ、委員長報告として、6月定例会月会議では「市町の行財政運営への支援について」、9月定例会月会議では「南部地域活性化基金の見直しについて」、11月定例会月会議では「トップアスリートの県内定着について」要望等を行った。
- (3) 議員間討議の充実度
 - ・ 議案等の中身にもよるものとは思われるが、あまり意見が出ていなかった。
- (4・5) 県内外調査の充実度
 - ・ 最前線で取り組んでいる方の意見を直接聞くことができ参考になった。
- (8) 施策への反映度
 - ・ 執行部に経過報告を求める必要があるものはなかった。
 - ・ 成果レポート、みえ県民カビジョン・第二次行動計画、第二次三重県行財政改革に関して知事に申し入れを行った結果、施策に反映された部分もあった。

2 各委員（理事）の評定の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.8
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
[]		
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	3.6
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
[]		
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	2.8
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
[]		

項目	評価の視点	平均点
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.9
(5)県外調査の充実度	県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [・タイムリーで内容も充実しており大変良かったです。]	3.9
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来ましたか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(8)施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.2
(9)調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

戦略企画雇用経済常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、地方創生に関する政策討論会議があり、政策討論会議の方で議論が集中する分、本委員会の議論が薄くなったように感じた。政策討論会議では様々な方の意見を聴取しており、本委員会の方でも様々な方の呼んで、意見を聞いてもよかったのではと思う。
- ・政策討論会議だけでなく、人口減少対策調査特別委員会でも同様であり、委員会等の間で調査事項を取り合うのではなく、調整を行っていく必要がある。しかし、本委員会の活動が充実していなかったというわけではない。
- ・全体として充実した委員会だった。
- ・ポストサミットの部分について議論する機会が少なかったため、次期委員会でも引き続き協議ができるようにするべき。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.9
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
〔 ・行政の計画以外の調査項目を深めるべきだった。(ポストサミットなど) 〕		
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	4.1
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
〔 ・委員長の進行が巧みなおかげで円滑に進んだと思います。 〕		
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	3.2
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
〔 ・すべての項目で十分討議したとは言えなかった。 〕		
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。	4.0
	調査先で十分な調査を実施しましたか。	
	県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
〔 〕		

項目	評価の視点	平均点
(5)県外調査の充実度	県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	4.1
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来ましたか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(8)施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.6
(9)調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.4

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

環境生活農林水産常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- (1) 年間活動計画の進捗度
 - ・ 県内県外を問わず現地に行くことは良いと思う。
 - ・ 県内調査については、常任委員会の所管する事項によって性質が異なるため、回数や日程について柔軟な対応が必要ではないか。特に環境農林は現場を見るべきである。委員が共通認識を持つことが大事である。
- (2) 委員会運営の円滑度
 - ・ 適切に運営された。
- (3) 議員間討議の充実度
 - ・ 賛否が分かれた時など案件によっては活発に行われた。
 - ・ 自然に議員間討議が行われて良かった。
- (4) 県内調査の充実度
 - ・ 重点調査項目のうち、獣害対策については県内調査ができなかった。
 - ・ 県内調査は1泊2日で実施したが、もう1日欲しかった。
- (5) 県外調査の充実度
 - ・ 中身が濃く良かった。
 - ・ 視察先も適切だった。
- (8) 施策への反映度
 - ・ みえ県民カビジョン・第二次行動計画では、意見に対して修正があり、反映された。
- (9) 調査・審査への活用度
 - ・ 今年度の議員勉強会のテーマは当委員会ではあまり活用できなかった。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.9
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
[]		
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	4.4
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
[]		

項目	評価の視点	平均点
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 議案によってですが、充分活発に討議された。 〕 〔 議案によっては、積極的に行った。 〕	3.6
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 当委員会の所管事項について、もう1日必要であった。 〕	4.4
(5)県外調査の充実度	県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 〕	4.4
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 〕	-
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来ましたか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 〕	-
(8)施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 〕	3.5
(9)調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 〕	3.9

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

健康福祉病院常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・ 現地を見る必要があるなので、県内調査をもう1回増やせると良い。
- ・ 県外調査の調査先（埼玉県、富山県）は今後活用できるものであり、良かった。
- ・ 神奈川県での調査で出た意見を条例検討会の視察でも活かすことができたので良かったのではないかな。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	4.0
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	3.9
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [健福分と病院分のボリューム差異が大きい。]	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	2.9
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [不慣れなため、うまく発言できなかった。]	
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。	4.3
	調査先で十分な調査を実施しましたか。	
	県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(5)県外調査の充実度	県外調査の調査先は適切でしたか。	4.4
	調査先で十分な調査を実施しましたか。	
	県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	

項目	評価の視点	平均点
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来たか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	—
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来たか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	—
(8)施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.6
(9)調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	—

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

防災県土整備企業常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- (1) 年間活動計画の進捗度
- ・年間活動計画については、予定どおり進めることができた。
 - ・重点調査項目である建設産業の活性化については、あまり踏み込めなかった。また、入札制度は調査が十分できず、今後もチェックしていく必要がある。
 - ・RDFについては、反省点もあるが、やるべきことの方に持っていくことができ、一定の評価ができる。
- (2) 委員会運営の円滑度
- ・発言された意見が、適宜、委員長報告に反映し、委員長報告の作成も丁寧で各委員が共有でき、円滑な委員会運営であった。
- (3) 議員間討議の充実度
- ・RDFなど議論すべき課題については十分に議員間討議が行われ、合意形成も図られ、委員長報告にも反映できた。
- (4・5) 県内外調査の充実度
- ・調査先も適切で充実した県内外調査であった。
- (8) 施策への反映度
- ・みえ県民カビジョン・第二次行動計画では、委員会の意見が概ね反映された。
 - ・RDFでは執行部に経過報告を求め、再度の報告も求めている。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.1
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 ・建設産業の活性化にかかる重点調査項目についての調査が不十分であった。 ・入札制度改革が不十分。 〕	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	3.5
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 〕	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	3.1
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 ・議論すべき課題について十分な討議を行うことができた。討議ポイントを事前に明確にしておくことができればより良かったと思われる。 〕	

項目	評価の視点	平均点
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.3
(5)県外調査の充実度	県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.4
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来ましたか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(8)施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [・RDFの総括ができたことは良かった。]	3.5
(9)調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

教育警察常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・調査については、良い調査先へ行け充実していたと思う。
- ・委員長にスムーズに運営いただき、たくさん発言もでき、十分審議できたと思う。施策に反映できたところもあった。
- ・教育に関わる場所であっても教育委員会が主担当部局でないため、教育長が「教育委員会では答弁できない」と発言する場面が何度かあった。他部局と共管する部分（教育施策大綱、子どもの貧困対策など）は、当委員会に担当部局を呼ぶとか、連合審査会を開催する、ということをご提案すべきだったと思う（審議が十分であったかという点から）。
- ・参考人招致は積極的な意見が議論され、良かったと思う。

2 各委員（理事）の評定の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	4.4
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 充分良いものでありました。 〕	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	4.1
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 ・他部局と共管している事項(教育施策大綱、子ども貧困対策など)についての調査・審査の進め方に課題を残したと思っている。 ・予備日まで使い丁寧に議論を重ねた。 ・案外早く進むのでびっくりした。 〕	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	3.5
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 特に大きな争点がない場合に議員間討議の充実を図ることは難しい。 〕	
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。	4.4
	調査先で十分な調査を実施しましたか。	
	県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) 〔 良い学習ができた。 〕	

項目	評価の視点	平均点
(5) 県外調査の充実度	県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) (・良い学習ができた。) (・特に只見高校が取り組みに大変役立った。)	4.5
(6) 参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来たか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) (・参考人の意見により、賛否そのものが変わるほど役立てた。) (・今回は必要性に若干疑問があったが、今後必要な参考人招致は積極的に行うべき。) (・良い意見が聞けた。自分として勉強ができたが委員会としては？)	4.0
(7) 公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来たか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) ()	—
(8) 施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) ()	3.6
(9) 調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) (・教育警察常任委員会に関するテーマが少なかったように思うし、参加できていないものもあったので。) (・内容を十分に把握し、反映させることができなかった。) (・直接のテーマではなかった。他の質問も必要ではないか。) (・委員がしっかり認識できるしくみづくりが必要。) (・個人的にはあまり活かされた議論にできなかった。) (・ダイレクトには活用しなかった。)	2.4

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)